

## 日本食品保健指導士会が NR-SA と健康食品管理士との 3 団体単位互換で研修会をオープン開催！

～「フレイル」で飯島勝矢教授（東京大学 高齢社会総合研究機構長）を招聘～

日本食品保健指導士会では 3 月 5 日（日）に NR-サプリメントアドバイザー（日本臨床栄養協会）と健康食品管理士（日本食品安全協会）の各アドバイザースタッフ資格の更新単位互換した研修会をオープン開催、東京大学 高齢社会総合研究機構長・未来ビジョン研究センター教授の飯島勝矢教授を招聘する。

飯島勝矢教授の専門は老年医学で、日本の「フレイル（虚弱）」研究の中心を担っており、一億総活躍国民会議有識者民間議員などの要職を務める。特にコロナ禍の自粛生活によって要介護や寝たきりになるリスクが高くなっているという研究結果を最近明らかにし、全国各地で産官学と連携しながら「フレイル予防」を呼びかけている。

講演タイトルは、「人生 100 年時代のフレイル」（仮題）～2023 年新たな進展を迎えるフレイル対策～」。特に 65 歳以上の高齢者が 27%を越える日本において、フレイルの改善や進行の予防は高齢者対策に非常に重要で、早期に適切な改善がなされるべき状態として広く認識される必要がある。今回は令和 5 年度からスタートする国家規模のプロジェクトなどの最新情報も交えての講演が予定されている。

日本食品保健指導士会では、アドバイザースタッフ制度誕生 20 年を機に今後も 3 団体と連携して健康食品の普及啓発に努めていきたいとして、研修会のオープン開催をその足掛かりの 1 つとしたい考えだ。なお、詳細申し込みは「日本食品保健指導士会」ホームページから、また、NR-サプリメントアドバイザー、健康食品管理士の HP でも詳細公開中だ。

記

◇名称：日本食品保健指導士会 第 3 回研修会 3 月 5 日（日）  
（オンライン開催+オンデマンド配信有）

◇日時◇ 2023 年 3 月 5 日（日）13:30 開始  
13:30～14:30 講演 / 14:30～15:00 質疑応答  
※オンデマンド配信期間：準備完了次第

◇講師◇ 飯島 勝矢 先生  
（東京大学 高齢社会総合研究機構長・未来ビジョン研究センター教授）

◇テーマ◇ 「人生 100 年時代のフレイル」～2023 年新たな進展を迎えるフレイル対策～

開催方式： ZOOM ウェビナーによる WEB 開催（オンデマンド配信予定）※

会 費： 食品保健指導士会会員 2,000 円 その他 3,000 円

単 位： 食品保健指導士単位 1 単位

NR-サプリメントアドバイザー 3 単位

健康食品管理士 5 単位

定 員： 100 名（申込＋振込完了順 定員になり次第締め切り）

【詳細・申込】

日本食品保健指導士会 (<http://www.jfqao.jp/>)

以上